



令和8年1月8日 開講式 校長訓話

皆さん、新年あけましておめでとうございます。

冬休みを終え、こうして再び皆さんの元気な姿に出会えたことを、心からうれしく思います。

12月の閉講式では、本校の生徒諸君が「ものづくり」や部活動において、全国の舞台で素晴らしい成果を収めたことを紹介しました。皆さんはこの冬休み、自分自身の取り組みをどのように振り返り、新たな年を迎えたでしょうか。

まず、冬休み中も活動を続けていた皆さんに触れたいと思います。特にウェイトリフティング部の皆さんには、今週末に開催される関東選抜大会に向け、寒さの厳しい中、己の限界に挑む練習を重ねてきました。その努力が大きな成果として実を結ぶことを、心から期待しています。

さて、私は今年度の初めから、皆さんに「四つのお願い」をしてきました。今日から始まる新しい年、そして卒業や進級に向けた準備期間を迎えるにあたり、これらをどのように生かしていくべきか、改めて確認したいと思います。

一つ目は、「約束と時間を守ることです。

三月までは、学年の締めくくりとなる大切な時期です。提出物の期限や、授業・実習の開始時刻を守ることは、社会に出るための基本的な準備であると同時に、相手から信頼を得るための最短の道でもあります。

二つ目は、「迷ったときには一度立ち止まる」ことです。

進路の決定や次年度に向けた準備の中で、不安や迷いを感じることもあるでしょう。また、甘い誘惑や好ましくない誘いに直面することもあるかもしれません。そんなときこそ、焦らずに一度立ち止まり、自分の現在地を確認し、進むべき方向を考えてください。その勇気が、納得のいく選択と、確かな成果へとつながります。

三つ目は、「困っている友達を見かけたら、先生に相談することです。

たまこう行事予定

1月 中旬	各科の題研究発表会
1月23(金)	課題研究各科代表発表会
1月27日(火)~30日(金)	3年学年末考査
2月 2日(月)	1・2年 学年末考査日程発表
2月 9日(月)~13日(金)	1・2年 学年末考査

この時期は、寒さやプレッシャーから、心身ともに疲れが出やすい時期でもあります。周囲の変化に気を配り、自分で抱え込まず、信頼できる大人へとつなげてください。その行動一つ一つが、「支え合う力」となっていきます。

四つ目は、「お互いに認め合う」ことです。

昨年、STEAMコンテストや玉工祭で皆さんに示してくれた素晴らしいチームワークを、今度は日常の学校生活の中にも広げてほしいと思います。一人ひとりの異なる個性を認め合うことで、本校はより創造的で活気ある学びの場へと進化していくと、私は確信しています。

三年生にとっては、高校卒業という大きな節目、集大成に向けた数か月となります。登校すべき日数も、残り十六日となりました。

一・二年生にとっては、次の学年へのステップを踏み出すための大切な時期です。二年生は、三年生の卒業後には最高学年となる自覚を持ち、学校の中心として行動してください。一年生は後輩を迎え入れ、本校を牽引する存在へと成長してください。

昨年の「ものづくり全国二連覇」という偉業に象徴されるように、皆さんにはすでに「やればできる」ということを証明しています。

最後に大切なお願いです。一人も欠けることなく、卒業、進級してください。皆さんを待っている企業や地域の人々がたくさんいます。先生方も、皆さんに成長してほしい、頑張って卒業・進級してほしいと思い、日々の授業を行ってくれています。その多くの方々の期待に、絶対に応えてください。

今年一年が、皆さん一人ひとりが大いに成長し、さらなる飛躍の年となることを心から願っています。

健康に十分留意し、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

12月20 (土)

2025ロボットアイデア甲子園全国大会

電気工事お助けロボット

「デンコちゃん」

全国大会 準優勝

ロボットシステムインテグレータ協会主催

2025ロボットアイデア甲子園全国大会

東京地区代表 茨城県立玉造工業高等学校電気科3年 小沢瑚々奈さん
おんぶに抱っこ!!電気工事お助けロボット「デンコちゃん」

過酷な電気工事現場において、人とロボットが協働して、安全・安心、効率化を目指す斬新なアイデアを発表しました。

午前中は、全国各地区代表の28人による80秒間のプレゼンテーション予選が行われ、10人が決勝に進みました。

午後、その10人による5分間プレゼンテーションが行われました。

最終審査の結果、小沢さんは準優勝をいただきました。



12月20 (土)

2025第10回女子高生STEAMコンテスト

パスタブリッジコンテスト

総合3位

12月20日(土)に行われた水戸二高主催(共催:茨城大学工学部)の「第10回女子高生STEAMコンテスト」に参加しました。

女子高生STEAMコンテストは、理工系分野に関心がある女子高生を増やそうとする水戸二高の取り組みで、今年で10回目になる大会です。

今年度は、パスタブリッジコンテストという競技で、パスタの乾麺で橋の模型を作成し、橋の強度と美しさを競うという内容で、県内から10校19チーム、総勢55名が参加しました。

本校からは、1年生4名(加納早規さん、坂井夢さん、鈴木心愛さん、鈴木実紗さん)がチーム「たまこ」として出場し、見事、総合3位入賞しました。

